# ○国土交通省令第一号

号) 関 律 す 脱 Ś  $\mathcal{O}$ 炭 素 法 施行に伴 和 律 匹 社 会 等 年 法  $\mathcal{O}$  $\mathcal{O}$ V ) 律 実 部を改 第六. 現に 畜 + 舎 資するため -九号) 等 正 する  $\mathcal{O}$ 建築等品 及び 法 律  $\mathcal{O}$ 及 脱 建  $\bigcirc$ び 炭 築 施 素社 利 物 行 用 に  $\mathcal{O}$ 伴う 会 エ  $\mathcal{O}$ 特 ネ  $\mathcal{O}$ 関 実 例 ル に ギ 現 係 . 関 に 政 資 消 す 令 するため る法 費  $\mathcal{O}$ 整 性 律 備 能 等に  $\otimes$ 施  $\mathcal{O}$ 行 向  $\mathcal{O}$ 規 関 建 上 する政 則 に 築 関 の <u>ー</u> 物 す  $\mathcal{O}$ 令 部 る法 工 を改 ネ **令** 律 ル 正 和 ギ 等 する省令を次 六  $\mathcal{O}$ 年 消 費 部 政 を改 令 性 第 能 百 正  $\mathcal{O}$ 0 七 向 す よう る 十二 上 法

令和七年二月二十日

に定

め

る。

農林水産大臣 江藤 拓

国土交通大臣 中野 洋昌

畜 舎等  $\mathcal{O}$ 建 築等 及 び 利 用  $\mathcal{O}$ 特 例 に 関 す る法 律 施 行 規 則 の <u>ー</u> 部 を改改 正する省

畜 舎等 0) 建 文築等 及 び 利 用  $\mathcal{O}$ 特 例 に 関 す る法 律 施 行 規 則 (令和) 三年 農 林 水 産 省 玉 土交通省令第六号) 0)

部を次のように改正する。

次

0 表 に ょ り、 改 正 前 欄 に掲 げ ,る規, 定の傍線を付 した部分をこれに順 次対 応する改 正 後欄 に 撂 げ る規定  $\mathcal{O}$ 

## 改正後

#### (構造耐力)

第六条 りでない。 ないことが確かめられた構造方法を用いる畜舎等については、この限方法に関し、特別な調査若しくは研究の結果に基づき、安全上支障が 構造方法を用いる畜舎等又は畜舎等若しくは畜舎等の構造部分の構造 び第五項、 等で床面積が二百平方メートル以下のものであって次条及び建築基準 舎等で床面積が五百平方メートル以下のもの若しくは木造以外の畜舎 びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全な構造のものとして、 法施行令第三章第二節から第七節の二まで(同令第四十三条第二項及 に掲げる基準に適合するものでなければならない。ただし、木造の畜 畜舎等は、 第七十条並びに第八十条の三を除く。)の規定に適合する 自 重 積載荷重、 積雪荷重、 風圧、 土圧及び水圧 次 並

## 一・二 (略)

2 (略)

**青苣)** (都市計画区域及び準都市計画区域以外の区域内の畜舎等の敷地及び

#### (構造耐力)

改

正

前

第六条 構造方法を用いる畜舎等については、この限りでない。 若しくは研究の結果に基づき、安全上支障がないことが確かめられた 又は畜舎等若しくは畜舎等の構造部分の構造方法に関し、 び第八十条の三を除く。)の規定に適合する構造方法を用いる畜舎等 法施行令第三章第二節から第七節の二まで(第四十八条、 法施行令第三章第二節から第七節の二まで(第四十八条、第七十条及等で床面積が二百平方メートル以下のものであって次条及び建築基準 舎等で床面積が五百平方メートル以下のもの若しくは木造以外の畜舎 に掲げる基準に適合するものでなければならない。ただし、木造の畜 びに地震その他の震動及び衝撃に対して安全な構造のものとして、 畜舎等は、 自 重 **積載荷重、** 積雪荷重、 風圧、 土圧及び水圧 特別な調査 次

### 一・二 (略)

2 (略)

構造) 構造) (都市計画区域及び準都市計画区域以外の区域内の畜舎等の敷地及び

2 6

2 6

略

を改正する法律の施行の日(令和七年四月一日)から施行する。 この省令は、 脱炭素社会の実現に資するための建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律等の一部

- 4 -